

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	2.社会体育施設整備事業	
項	6.保健体育費	細事業名	1.社会体育施設整備費	
目	2.体育施設費	担当課・係	スポーツ振興課	(執行課: スポーツ振興課)

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)		
	(歳入)	(歳出)	財源内訳										一般財源
要求額	0	2,747	要 求										2,747
決定額			決 定										

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/スポーツシーンのあるまちづくり/市民が利用できるスポーツ施設を整備						
	【社会体育施設の整備に関する業務】	施策体系コード	03-06-01-20-30			事業番号	18-1		
	市民のスポーツ・レクリエーション活動を振興させるため、活動の場となる社会体育施設の整備を行います。具体的には、破損、老朽化した施設や設備の修繕・建て替え、また、時代のニーズに合わせた施設や設備の改修や新規建設等を行います。	総事業費	4,822千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			0	2,033	2,747	21	21		
		(事業実施に関する根拠法令) スポーツ振興法							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 岩名運動公園陸上競技場全天候型舗装改修に伴い、第3種公認を更新取得するための経費および3,000m障害移動障害物の購入等に係る費用である。	(事業の目的) 青少年体育館、岩名運動公園体育施設、大作公園野球場、直弥公園テニスコート、プール、市民体育館を安全かつ効果的に市民に利用してもらおう。	(事業の効果) 施設整備を行うことにより、公共施設がより安全に、より効果的に機能することができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)